

PR



カフェ サツハト
Cafe Sacht

青葉区上杉1-14-15
グランスポール1階 ギャラリーITSUKI内
営/10:00~16:00
休/火・水曜、毎月2日

☎022-398-3346

天然寒天と有機豆 つるんと味わうパフェ

緑の作品が並ぶギャラリーで、季節の和菓子はいかが。練り切りや水ようかんなどの生菓子、焼き菓子などを提供する。お薦めは「寒天のパフェとお番茶」(800円)。青葉区にある「芦田珈琲」の特製深い有機豆と岐阜産天然糸寒天で作ったコーヒータン、三年番茶が付く。スープとパン、自家製ヒケルス、コーヒータンがセットになったランチも好評。

ピックアップ PICK UP



塩釜市・野々島 ラベンダー畑のボランティア

期間/11月18日までの第1・3日曜
申込/woody.hanako5tabu@docomo.ne.jp

☎080-1819-8045(三品)

島好き必見 栽培の手伝い募集

ラベンダー畑で知られる塩釜市の野々島は、東日本大震災の津波で大きな被害を受けたが、美しい島の風景を取り戻そうと再び栽培を始めた。ラベンダー畑の世話をするボランティアを募集している。
交通費と昼食は自己負担。塩釜港9:40発の市営汽船に乗り、帰りは島発14:30で戻る。往復運賃は1100円。

さっぱりした甘さが後引く 冷たい肉そばが好評



山形蕎麦 やま久

泉区市名坂字鹿島158-1
営/11:00~20:00
※だしつゆがなくなり次第終了
休/不定

☎022-371-6543

山形県のご当地グルメ、冷たい肉そばを提供している。人肌ほどの温かさの「肉そば」(780円)は、だしの効いた透き通るつゆが自慢。鶏肉をじっくり煮込み、素材本来の風味を引き出した。本場とはひと味違った、くどくない甘みが広がる。15:00ごろには売り切れることもある。平日限定の先着50人へのおこわのサービスも注目。

ぷるぷるのわらび餅 青ばた豆入りやチョコ味も



やまきち
山吉商店

太白区富沢3-28-31
営/10:30~17:00
休/不定休

☎022-245-2067

ぷるぷるの「わらび餅」に「青ばた豆入り」(写真中央)が登場した。山形県産青大豆「馬のかみしめ」を使ったわらび餅には、風味豊かな青ばたきな粉がたっぷりかかっている。甘さ控えめで上品な味わいだ。「白砂糖入り」「黒砂糖入り」の他、ビターなカカオパウダーで味わう洋風の「チョコ味」(写真手前)もある。1パック各578円。

港町気仙沼の夏祭り 2年ぶりに復活



第61回気仙沼みなとまつり

8月11日(土)・12日(日)
会場/気仙沼市内湾地区(11日)、田中前地区(12日)
問/気仙沼みなとまつり委員会事務局
(気仙沼商工会議所内)
☎0226-22-4600

陸上行事会場を港町地区から田中前地区に移し、2年ぶりに開催。11日19:00からは、LIGHT UP NIPPON実行委員会による海上打ち上げ花火が夜空を彩る。灯籠流しを実施する他、「海上うんづら」も巡行。12日は田中前地区の大通りで、街頭パレードや恒例の「はまらいんや踊り」などで盛り上がる。時間の詳細は問い合わせを。



第24回 齋理幻夜

8月11日(土)17:30~21:00
会場/蔵の郷土館 齋理屋敷
丸森町字町西25

☎0224-72-6636

幻想的な1000基の絵灯ろう 大正ロマンの雰囲気満喫

丸森町の「蔵の郷土館 齋理屋敷」で、大正ロマンの雰囲気あふれる一夜限りのイベントを楽しんで。町民ら手作りの1000基ほどの絵灯ろうが飾られた屋敷とその周辺で、神楽の演奏や和太鼓、ハーモニカの演奏、紙芝居、大道芸、パフォーマンスといった、趣向を凝らした催しが行われる。商店街の夜店ものぞいてみよう。入場無料。